

令和7(2025)年度

烏山健康福祉センター概要

栃木県烏山健康福祉センター

目 次

I 概 况

1 烏山健康福祉センター管轄区域図	1
2 管内の概況	2
(1) 管内の面積等.....	2
(2) 管内人口及び世帯数の状況.....	3
3 組織機構図	4

II 令和7(2025)年度事務事業執行方針及び重点事業

1 事務事業執行方針	5
2 重点事業.....	5
3 令和7(2025)年度年間行事計画	6

III 令和6(2024)年度の事業実績

1 健康福祉業務	7
(1) 県北健康福祉センター協議会	7
(2) 管内市町保健・福祉主管課長等会議	7
(3) 大田原地区・矢板地区・南那須地区公衆衛生大会.....	7
(4) 医療従事者等の各種免許申請受付	7
(5) 青少年の健全育成	7
(6) 保健・医療関係従事者の養成支援	8
(7) 原爆被爆者対策の推進	8
(8) 在宅医療の推進	8
2 保健衛生業務.....	9
(1) 精神保健福祉対策の推進.....	9
(2) 難病対策の推進	12
(3) 肝炎対策の推進	19

IV 沿革

20

I 概 况

1 烏山健康福祉センター管轄区域図

令和7(2025)年4月1日現在



2 管内の概況

烏山健康福祉センターの管内は、栃木県の東部に位置し、那須烏山市と那須郡の南部に属する那珂川町の1市1町である。なお、両市町は平成17(2005)年10月1日、南那須町と烏山町が合併し那須烏山市に、馬頭町と小川町が合併し那珂川町となったものである。

管内の面積は367. 13km²で、県面積の約6%にあたる。山林が130. 00km²、農耕地が69. 67km²であり、山林農耕地が約54%を占めている。

また、地域の中心部を南北に流れる那珂川をはじめとする清流河川や温泉などの自然環境に恵まれた地域であり、八溝県立自然公園、那珂川県立自然公園も整備されており、県内外の観光客にも親しまれている。

歴史的には、奈良・平安時代には那須郡役所、江戸時代には烏山藩が置かれ、那須地方の政治文化の中心地として栄えた地域であるが、現在は地域振興が課題となっている。

管内的人口は、令和6(2024)年10月1日現在、36, 521人(県人口の約1. 9%)である。

昭和60(1985)年の人口を100とした場合、現在は、64. 6となり、年々人口減少が続いている。

一方、世帯数は令和6(2024)年10月1日現在、14, 552世帯である。昭和60(1985)年との対比では104. 1と多くなっており、いわゆる核家族や一人暮らしの高齢者が増える傾向にあることを示している。

65歳以上の高齢者の占める割合(高齢化率)は令和6(2024)年10月1日現在42. 0%と、県平均の30. 7%を大きく上回っており、県内で高齢化が進んでいる地域のひとつである。

人口動態において、令和6(2024)年の人口1, 000人に対する出生率は、那須烏山市で2. 8(県内市町22位)、那珂川町で2. 2(同24位)であり、県全体の5. 2を下回っている。また、死亡率は、那須烏山市20. 4(県内市町2位)、那珂川町20. 3(県内市町3位)で県全体の13. 5を上回っている。

令和5(2023)年の死因別死亡順位は、那須烏山市、那珂川町とも悪性新生物、心疾患、脳血管疾患の順となっている。

(1) 管内の面積等

(単位:km²)(単位:人/km²)

区分 市町別	田	畠	宅地	山林	その他	計	人口密度
那須烏山市	25.56	14.04	9.96	69.04	55.75	174.35	134.0
那珂川町	19.44	10.63	6.38	60.96	95.37	192.78	73.2
管内計	45.00	24.67	16.34	130.00	151.12	367.13	102.1
県計	960.11	349.98	492.72	1,219.47	3,385.81	6,408.09	295.7

資料;第69回栃木県統計年鑑令和5(2023)年版

(2) 管内人口及び世帯数の状況

ア 人口の推移

(単位:対比以外は人)

区分 市町別		S60.10.1 (1985)	R2.10.1 (2020)	R3.10.1 (2021)	R4.10.1 (2022)	R5.10.1 (2023)	R6.10.1 (2024)
那須烏山市	(旧)南那須町	12,283	24,875	24,381	23,896	23,361	22,808
	(旧)烏山町	21,571					
那珂川町	(旧)馬頭町	15,152	15,215	14,833	14,453	14,117	13,713
	(旧)小川町	7,519					
管内計		56,525	40,090	39,214	38,349	37,478	36,521
昭和60年との対比(%)		100	70.9	69.4	67.8	66.3	64.6
県 計		1,866,066	1,933,146	1,921,575	1,908,380	1,895,025	1,882,342

資料:栃木県毎月人口調査報告書(第4表 市町村別年齢人口と世帯数)

イ 世帯数の推移

(単位:対比以外は世帯)

区分 市町別		S60.10.1 (1985)	R2.10.1 (2020)	R3.10.1 (2021)	R4.10.1 (2022)	R5.10.1 (2023)	R6.10.1 (2024)
那須烏山市	(旧)南那須町	2,804	9,186	9,151	9,110	9,091	9,026
	(旧)烏山町	5,688					
那珂川町	(旧)馬頭町	3,626	5,682	5,666	5,595	5,567	5,526
	(旧)小川町	1,860					
管内計		13,978	14,868	14,817	14,705	14,658	14,552
昭和60年との対比(%)		100	106.4	106.0	105.2	104.9	104.1
県 計		521,556	796,923	803,118	809,252	816,095	824,365

資料:栃木県毎月人口調査報告書(第4表 市町村別年齢人口と世帯数)

ウ 高齢化率の推移

(単位:人、%)

区分 市町別		R3.10.1		R4.10.1		R5.10.1		R6.10.1	
65歳以上人口	率	65歳以上人口	率	65歳以上人口	率	65歳以上人口	率	65歳以上人口	率
那須烏山市	9,402	37.9	9,385	39.3	9,322	37.5	9,270	40.6	
那珂川町	6,082	40.2	6,088	42.2	6,072	40.0	6,054	44.2	
管内計	15,484	38.8	15,473	40.4	15,394	38.4	15,324	42.0	
県計	560,400	29.1	562,998	30.1	564,299	29.7	566,159	30.7	

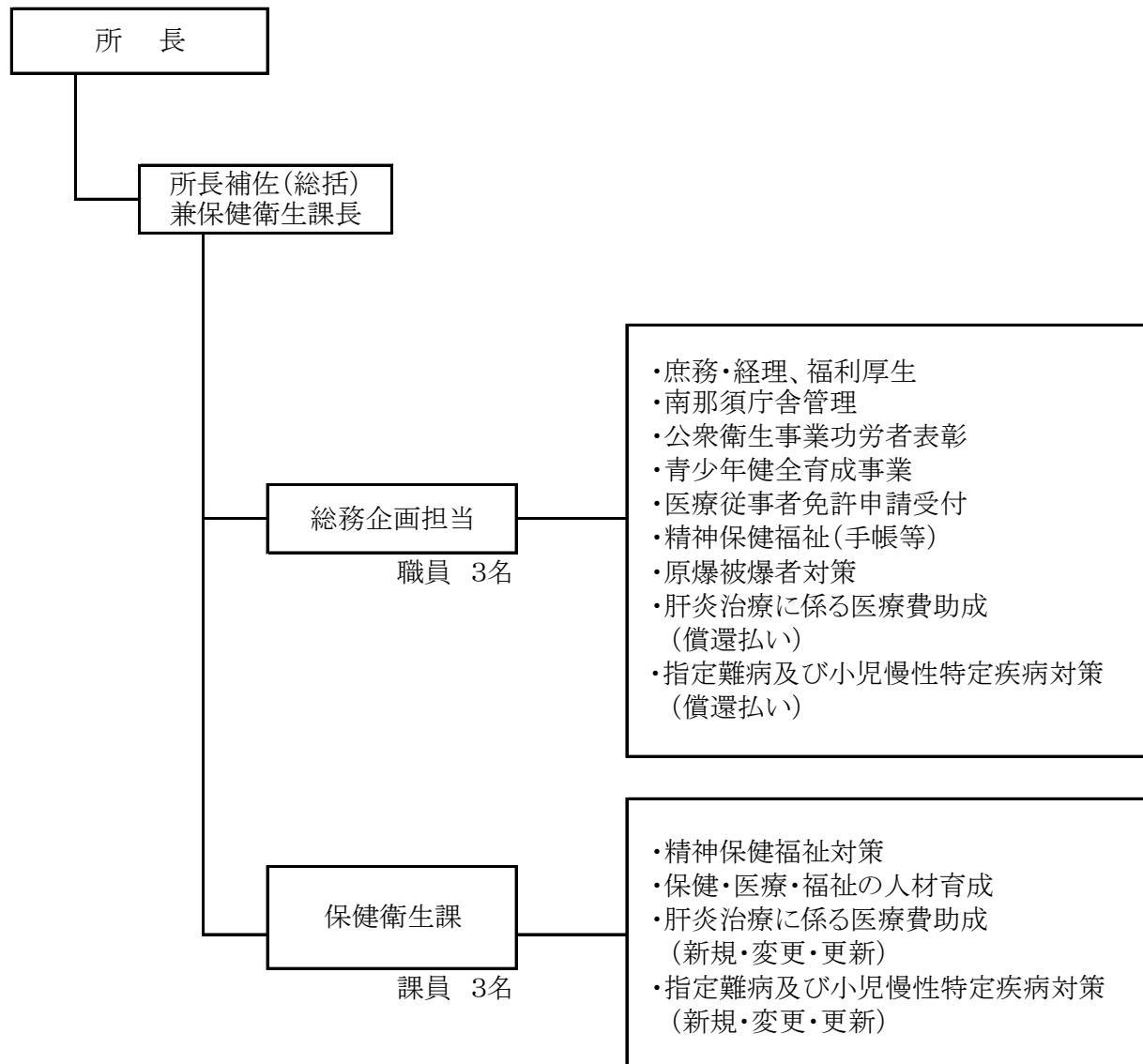
木県毎月人口調査報告書(第9表 市町別年齢別人口及び構成比)

(注)高齢化率は上の表アの市町人口から年齢不詳人口を除して算出している。

3 組織機構図

令和7(2025)年4月1日現在

総務企画担当、保健衛生課の一担当一課制である。



II 令和7(2025)年度 事務事業執行方針及び重点事業

1 事務事業執行方針

住み慣れた地域社会において、県民誰もが安心してサービスを受けられるよう、各分野間で連携された施策の推進や対応が求められている。

さらに、人口減少や少子高齢化の進行、単独世帯の増加による家族構成の変容、家族や地域のつながりの希薄化など、保健・医療・福祉を取り巻く環境が大きく変化する中、ますます、保健福祉行政に寄せられる県民の期待やニーズは複雑化、多様化してきている。

このような状況を踏まえ、当センターは、「とちぎ未来創造プラン」が掲げる「いつまでも健康で、誰もがいきいきと暮らせる『とちぎ』」の実現に向け、管内市町及び関係機関・団体等との連携を一層強化しながら、各種事業を積極的、効果的に推進する。

2 重点事業

(1) 精神保健福祉対策の推進

精神障害者や精神保健に関する課題を抱える人や家族を支援するため、訪問指導や相談業務の充実を図ります。また、「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の構築を推進するため、措置入院者の退院後支援や市町等関係機関との連携強化に取り組みます。

(2) 指定難病及び小児慢性特定疾病対策の推進

保健師による個別支援等や医療費の公費助成により、在宅で療養している患者及びその家族の精神的・経済的負担を軽減し、安心して療養できる環境づくりを推進します。

(3) 大規模災害時における要配慮者の避難支援体制整備の整備

災害時に配慮を要する在宅難病患者が避難支援を受けられるように、平時から実施主体である市町や関係機関と連携し、個別支援計画の見直し等、災害発生に備えた体制づくりを推進します。

3 令和7(2025)年度 年間行事計画

月	センター	総務企画担当	保健衛生課
毎月	・所内ミーティング ○移動県民相談	・担当内会議 ○移動県民相談	・課内会議(不定期) ・県北保健所課長等連絡会議 ・精神保健福祉クリニック(隔月第2水曜日) ・受理会議(精神・難病)(毎月1回(火曜日))
随時		・予算決算会計業務 ・庁舎管理業務 ・保健医療資格免許受付・交付業務 ・精神保健福祉手帳交付業務 ・自立支援医療受給者証(精神通院)交付業務 ・肝炎医療費公費負担申請受付事務 ・指定難病等の医療給付に係る償還払い業務	・事例検討会(精神・難病) ・普及啓発(精神) ・訪問指導(診療)事業 ・指定難病・小児慢性特定疾病医療申請受付事務

月	センター	総務企画担当	保健衛生課
4	○保健福祉部出先機関長会議(11日)	○県民相談業務担当者会議(3日)	
5		○地区青少年育成連絡協議会担当者会議(9日) ・南那須地区青少年育成連絡協議会総会、研修会(29日)	・看護学生実習受け入れ
6		○青少年育成市町村民会議等全体連携会議(3日) ・南那須地区青少年育成連絡協議会立入調査実施委員会(24日)	・看護学生実習受け入れ
7	・南那須地区公衆衛生協会総会(30日) ○健康福祉センター所長会議(2日)	・図書類等取扱業者等立入調査(24・25日) ・南那須地区青少年育成連絡協議会立入調査実施委員会(24日)	・難病医療生活相談及び更新申請受付 ・看護学生実習受け入れ
8			・難病医療生活相談及び更新申請受付
9	○県公衆衛生大会・学会(3日)	・少年の主張発表南那須地区大会(11日) ○少年の主張発表県大会(20日)	・難病医療生活相談及び更新申請受付 ○自殺予防週間(10~16日) ・看護学生実習受け入れ
10	・事務局監査(31日)		・難病医療生活相談及び更新申請受付 ・支援対象者見直し検討会(難病) ・指定難病(更新)受給者証発送(下旬~随時)
11	・大田原・矢板・南那須地区公衆衛生大会 ・庁舎消防訓練	・図書類等取扱業者等立入調査(13日) ・南那須地区青少年育成連絡協議会立入調査実施委員会(13日) ○青少年育成セミナー	・難病医療生活相談及び更新申請受付 ・指定難病(更新)受給者証発送(随時) ・家族教室(精神)
12			・難病医療生活相談及び更新申請受付 ・指定難病(更新)受給者証発送(随時) ・看護学生実習受け入れ
1	・監査委員監査(13日)		・小児慢性特定疾病生活相談及び更新申請受付 ・精神保健福祉担当者会議 ・看護学生実習受け入れ
2	○健康福祉センター所長会議(4日)	・南那須地区青少年育成連絡協議会理事会(20日)	・小児慢性特定疾病生活相談及び更新申請受付
3		○青少年育成セミナー	・小児慢性特定疾病生活相談及び更新申請受付 ・小児慢性特定疾病(更新)受給者証発送(随時) ・援助対象者見直し検討会(精神・難病・小慢) ○自殺対策強化月間

○は本庁、全国レベルの会議、大会等

III 令和6(2024)年度の事業実績

1 健康福祉業務

(1) 県北健康福祉センター協議会

住民が健康に生きがいを持って安心して暮らすこと、地域保健福祉対策を総合的に推進することを目的とした協議会の設置。

開催年月日	会 場	内 容	参加人数
R6.12.16	書面開催	①会長及び副会長の選出について ②健康福祉センターの事業について	—

(2) 管内市町保健・福祉主管課長等会議

管内市町との連携を強化しながら円滑な事業の推進を図ることを目的とした会議の開催。

令和6年度は開催なし

(3) 大田原地区・矢板地区・南那須地区公衆衛生大会

健康や環境問題を始め公衆衛生に対する関心を深めるため、公衆衛生大会を開催した。

開催年月日	会 場	内 容	参加人数
R6.11.19	栃木県庁那須庁舎 501・502会議室	・表彰	66名

(4) 医療従事者等の各種免許申請受付

医療従事者等の各種免許の申請受付業務を実施した。

ア 免許申請受付状況

種 類		件数	種 類	件数
看 護 師 免 許 申 請		1	管 理 栄 養 士 免 許 申 請	1
看 護 師 免 許 籍 訂 正 ・ 書 換 交 付 申 請		4	管 理 栄 養 士 籍 訂 正 ・ 書 換 交 付 申 請	
保 健 師 免 許 申 請			栄 養 士 免 許 申 請	1
保 健 師 免 許 籍 訂 正 ・ 書 換 交 付 申 請		4	栄 養 士 免 許 籍 訂 正 ・ 書 換 交 付 申 請	1
医 師 免 許 申 請			准 看 護 師 免 許 申 請	
作 業 療 法 士 免 許 申 請		1	准 看 護 師 籍 訂 正 ・ 書 換 交 付 申 請	1
視 能 訓 練 士 免 許 申 請		1	准 看 護 師 再 交 付 申 請	1
		合 計		16

(5) 青少年の健全育成

青少年の健全な育成を図るため、栃木県青少年育成指導員や各市町の青少年指導員、(公財)とちぎ未来づくり財団等関係機関・団体と連携を密にしながら、地域ぐるみの運動を推進した。

ア 南那須地区青少年育成連絡協議会の開催状況

開催年月日	会 場	参加人数	内 容
R6.5.21	栃木県庁南那須庁舎	31名	・総会 ・研修会第1部 講話「少年非行の現状について」 講師:那須烏山警察署生活安全刑事課生活安全係長 宮田 秀昭
		30名	・研修会第2部 講話「こどもの心の声を聴いて…」～地域に広がる子ども若者・ひきこもり支援～ 講師:「ポラリス☆とちぎ」センター長 中野 謙作 氏
R7.2.21	栃木県庁南那須庁舎	15名	・理事会

イ 青少年健全育成条例による調査指導(有害図書等の立入調査)

(単位:名)

調査員延人数	調査対象別実施状況(箇所)					
	書店等	スーパーコンビニ	がん具類販売店	カラオケ店	携帯電話等販売店	計
18	3	18	1	1	4	27

ウ 栃木県少年の主張発表南那須地区大会の開催(作文審査)

開催年月日	会 場	参加学校数 (発表者数)	参加人数	表 彰 等
R6.9.2	那珂川町 小川総合福祉センター	4校(4名)	161名	最優秀賞1名、優秀賞3名

(6) 保健・医療関係従事者の養成支援

保健・医療分野への従事をめざして大学、養成校等に在学する学生の実習現場として、関係機関とも連携しながら地域看護・公衆衛生看護実習指導を行った。

学 校 名	学生数	実 習 期 間
獨協医科大学看護学部	3名	R6.5.28～29(2日間)
	3名	R6.6.18～19(2日間)
	3名	R6.7.9～10(2日間)
国際医療福祉大学保健医療学部看護学科	2名	R6.9.30～10.3 (4日間)
自治医科大学看護学部	3名	R6.12.2～5(4日間)
	3名	R7.1.27～30(4日間)
合 計	17名	

(7) 原爆被爆者対策の推進

原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律に基づき、被爆者の健康管理を行った。

(単位:人)

区分	既登録者数	増 減				計
		新規	転入	転出	死亡	
令和6年度	1					1

(8) 在宅医療の推進

在宅医療に関する関係機関相互の連携を強化し、多職種協働による包括的かつ継続的な在宅医療の提供体制の構築を図った。

ア 多職種連携会議

回	開催年月日	内 容	参加人数	参 加 者
1	R6.5.9	・令和6年度事業実施計画について ・研修会「入退院支援連携について」	28 名	医師・歯科医師・薬剤師・保健師・栄養士・看護師・介護支援専門員等在宅医療関係者
2	R7.3.13	・令和6年度事業実施報告及び令和7年度事業計画について ・研修会「重層的支援体制整備事業について」	30 名	

イ 鮎みの会(多職種合同カンファレンス)

回	開催年月日	内 容	参加人数	参 加 者
1	R6.5.30	研修会「認知症高齢者の接し方」	62 名	医師・歯科医師・薬剤師・保健師・看護師・介護支援専門員等在宅医療関係者
1	R6.12.5	研修会「食べることは生きること～飲み込む仕組みと口腔ケア～」	56 名	医師・歯科医師・薬剤師・保健師・管理栄養士・看護師・介護支援専門員等在宅医療関係者

2 保健衛生業務

総合的な地域保健行政のうち、精神保健福祉、難病等の対策を実施した。

(1) 精神保健福祉対策の推進

地域住民の精神的健康の保持増進、精神障害者の早期発見・早期治療に資するとともに、障害者の自立と社会復帰の促進を図るため、精神保健福祉相談指導をはじめとする各種の支援を行った。

ア 自立支援医療費(精神通院医療)受給状況 (各年度末現在) (単位:人)

年度 市町別	R4	R5	R6	備 考
那須烏山市	440	443	441	
那珂川町	261	259	252	
合 計	701	702	693	

イ 精神保健福祉手帳の交付状況 (各年度末現在) (単位:人)

等級・年度 市町別	1 級			2 級			3 級			計		
	R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6
那須烏山市	53	56	72	119	132	130	41	38	42	213	226	244
那珂川町	38	39	42	81	85	88	23	24	21	142	148	151
合 計	91	95	114	200	217	218	64	62	63	355	374	395

ウ 援助対象者への支援

(ア) 把握経路 (単位:人)

区分	新規	継続	実援助者計
ア 援助を求めてきた者	2	6	8
イ 次のうち、援助が必要と認めた者	5	17	22
a 措置入院者 (緊急措置入院を含む)		10	10
b 精神保健指定医による法第27条に基づく診察の結果、精神障害者であると診断された者で、措置入院又は緊急措置入院とならなかった者	2	3	5
c 医療機関から依頼があった者			
d 医療観察法対象者		1	1
f その他援助が必要と認めた者	3	3	6
合 計	7	23	30

(イ) 年齢別・性別状況 (単位:人)

年齢	就学前	小学生	中学生	~19	20~	30~	40~	50~	60~	65~	70~	不明	計
男				2	2	5	3	2		1	5		20
女				1	2	2	5						10
計				3	4	7	8	2		1	5		30

(ウ) 問題内容別状況

(単位:人)

主訴分類		人数(新規)	主訴分類	人数(新規)
精神障害に基づくもの		24 (6)	発達・発育上の問題	1
内訳	精神障害の疑い	14 (2)	不登校	
	精神障害への対応	8 (3)	不登校以外の学校生活問題	
	精神障害のリハビリ	2 (1)	非行・反社会的行動	
	年金・手帳		虐待問題	
神経症的悩み		2	職場・仕事に関する悩み	
内訳	不安・こだわり等の訴え		家庭・家族の問題	1
	抑うつ・落ち込みの訴え	1	性の問題	
	生き方・性格・対人関係の悩み	1	認知症に関する問題	
嗜好の問題		1	その他の	1 (1)
内訳	アルコール相談	1	合計	30 (7)
	薬物依存			
	食行動			
	ギャンブルの問題			
	その他の			

(エ) 援助の状況

a 相談による援助

状況	回数	延べ件数		
		本人	その他	計
面接	クリニック	4		4
	その他(保健師)	60	19	42
電話	523	119	404	523
訪問	65	52	51	103
合計	652	190	501	691

b 訪問による援助 (単位:件)

訪問先	延べ件数
自宅	34
関係機関	27
職場・学校	4
その他	
合計	65

(オ) 会議の開催状況

a 受理会議

回数	事例数(実人数)	検討内容内訳			
		継続援助	施設・他機関紹介	相談時対応	今回のみ
7回	10件	6件		4件	

b 事例検討会

4回実施、延べ31名の参加。

参加者は本人、家族、主治医、病院ケースワーカー、市町、相談支援専門員、訪問看護師等。

c 精神障害者援助対象者見直し検討会

回	開催年月日	内 容	事例数	参 加 者	
				人 数	内 訳
1	R7.3.5	援助対象者の見直し及び次年度の援助方針の検討	30	4名	鳥山健康福祉センター保健衛生課
合計			30件	4名	

エ 精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムの構築

(ア) 烏山圏域連絡会

回	開催年月日	議題	参 加 者	
			人 数	内 訳
1	R7.1.30	(1)栃木県における精神障害にも対応した地域包括ケアシステムについて(行政説明) (2)事例を活用した模擬協議の場の取り組み(グループワーク) (3)各市町におけるにも包括システム構築に向けて	14名	市町・医療機関・相談支援事業所・ 烏山健康福祉センター

(イ) 退院後支援

3件実施。

オ 自殺予防対策

(ア) 普及・啓発 普及啓発媒体(ポケットティッシュ)の配布

回	実施年月日	配付場所等	対象者	配布数
1	R6.9.10～16	管内高等学校	高校生、教職員	750 部
2	R6.9.10～16	庁舎内	一般住民	100 部

(イ) ゲートキーパー養成

回	実施年月日	場所等	対象者	養成数
1	R6.5月～R7.1月	庁舎内	公衆衛生看護実習生	17名

(2) 難病対策の推進

在宅難病患者が安心して療養出来る環境づくりを目的に、申請時面接や家庭訪問を行った。

ア 特定医療費支給認定

(ア) 受給件数(R7.3.31現在)

(単位:件)

告示番号	指定難病名	那須烏山市	那珂川町	計	備考
1	球脊髄性筋萎縮症	1		1	
2	筋萎縮性側索硬化症	5	1	6	
3	脊髄性筋萎縮症				
4	原発性側索硬化症				
5	進行性核上性麻痺		2	2	
6	パーキンソン病	23	20	43	※
7	大脳皮質基底核変性症	1		1	
8	ハンチントン病	1		1	
9	神經有棘赤血球症				
10	シャルコー・マリー・トゥース病				
11	重症筋無力症	2	5	7	
12	先天性筋無力症候群				
13	多発性硬化症／視神經脊髄炎	6	3	9	
14	慢性炎症性脱髓性多発神経炎／多巣性運動ニューロパシー		1	1	
15	封入体筋炎				
16	クロウ・深瀬症候群				
17	多系統萎縮症	4	1	5	
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	4	2	6	
19	ライソーム病				
20	副腎白質ジストロフィー				
21	ミトコンドリア病				
22	もやもや病		1	1	
23	プリオン病				
24	亜急性硬化性全脳炎				
25	進行性多巣性白質脳症				
26	HTLV-1関連脊髄症				
27	特発性基底核石灰化症				
28	全身性アミロイドーシス	1	1	2	
29	ウルリッヒ病				
30	遠位型ミオパシー				
31	ベスレムミオパシー				
32	自己貪食空胞性ミオパシー				
33	シュワルツ・ヤンペル症候群				
34	神経線維腫症	3	1	4	
35	天疱瘡				
36	表皮水疱症				
37	膿胞性乾癬(汎発型)				
38	スティーヴンス・ジョンソン症候群				
39	中毒性表皮壊死症				
40	高安動脈炎		1副疾患のみ	1	
41	巨細胞性動脈炎			1	
42	結節性多発動脈炎	1	1	2	
43	顕微鏡的多発血管炎	2	4	6	
44	多発血管炎性肉芽腫症	1	1	2	
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症		1	1	
46	悪性関節リウマチ				
47	バージャー病				
48	原発性抗リン脂質抗体症候群				
49	全身性エリテマトーデス	16	5	21	
50	皮膚筋炎／多発性筋炎	6	5	11	
51	全身性強皮症	5	3	8	
52	混合性結合組織病	2	2	4	
53	シェーグレン症候群	8	6	14	※
54	成人スチル病	1	1	2	
55	再発性多発軟骨炎				
56	ベーチェット病	5	4	9	
57	特発性拡張型心筋症	1	4	5	
59	拘束型心筋症				
60	再生不良性貧血	1	1	2	
61	自己免疫性溶血性貧血				
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症				
63	特発性血小板減少性紫斑病	3	1	4	
64	血栓性血小板減少性紫斑病				
65	原発性免疫不全症候群				
66	IgA腎症	1	3	4	
67	多発性囊胞腎	2	2	4	
68	黄色靭帯骨化症	2		2	

告示番号	指定難病名	那須烏山市	那珂川町	計	備考
69	後縦靭帯骨化症	10	6	16	
70	広範脊柱管狭窄症	2	1	3	
71	特発性大腿骨頭壞死症	4	7	11	※
72	下垂体性ADH分泌異常症				
73	下垂体性TSH分泌亢進症	1	2	3	
74	下垂体性PRL分泌亢進症				
75	クッシング病				
76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症				
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	2	1	3	
78	下垂体前葉機能低下症	5	2	7	※
79	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	1		1	
80	甲状腺ホルモン不応症				
81	先天性副腎皮質酵素欠損症				
82	先天性副腎低形成症				
83	アジソン病	1		1	
84	サルコイドーシス	4	2	6	
85	特発性間質性肺炎	3	3	6	
86	肺動脈性肺高血圧症				
87	肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症				
88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	2		2	※
89	リンパ脈管筋腫症				
90	網膜色素変性症	4	1	5	
91	バッド・キアリ症候群				
92	特発性門脈圧亢進症				
93	原発性胆汁性胆管炎	1	1副疾患のみ	2	
94	原発性硬化性胆管炎	1	2	3	
95	自己免疫性肝炎	1		1	
96	クローン病	14	10	24	
97	潰瘍性大腸炎	32	24	56	
98	好酸球性消化管疾患	1		1	
99	慢性特発性偽性腸閉塞症				
100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症				
101	腸管神経節細胞僅少症				
102	ルビンシュタイン・テイビ症候群				
103	CFC症候群				
104	コステロ症候群				
105	チャージ症候群				
106	クリオピリン関連周期熱症候群				
107	若年性特発性関節炎				
108	TNF受容体関連周期性症候群				
109	非典型溶血性尿毒症症候群				
110	ブラウ症候群				
111	先天性ミオパチー				
112	マリネスコ・シェーグレン症候群				
113	筋ジストロフィー	3	4	7	
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群				
115	遺伝性周期性四肢麻痺				
116	アトピー性脊髄炎				
117	脊髄空洞症				
118	脊髄髓膜瘤				
119	アイザックス症候群				
120	遺伝性ジストニア				
121	神経フェリチン症				
122	脳表ヘモジデリン沈着症				
123	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症				
124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症				
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症				
126	ペリー症候群				
127	前頭側頭葉変性症		1	1	
128	ビックースタッフ脳幹脳炎				
129	痙攣重積型(二相性)急性脳症				
130	先天性無痛無汗症				
131	アレキサンダー病				
132	先天性核上性球麻痺				
133	メビウス症候群				
134	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群				
135	アイカルディ症候群				
136	片側巨脳症				
137	限局性皮質異形成				
138	神経細胞移動異常症				
139	先天性大脳白質形成不全症				

告示番号	指定難病名	那須烏山市	那珂川町	計	備考
140	ドラベ症候群				
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん				
142	ミオクロニ一欠神てんかん				
143	ミオクロニ一脱力発作を伴うてんかん				
144	レノックス・ガストー症候群		1	1	
145	ウエスト症候群		1	1	
146	大田原症候群				
147	早期ミオクロニ一脳症				
148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん				
149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群				
150	環状20番染色体症候群				
151	ラスマッセン脳炎				
152	PCDH19関連症候群				
153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎				
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症				
155	ランドウ・クレフナー症候群				
156	レット症候群				
157	スター・ウェーバー症候群				
158	結節性硬化症	3		3	
159	色素性乾皮症				
160	先天性魚鱗癬				
162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)		1	1	
163	特発性後天性全身性無汗症				
164	眼皮膚白皮症				
165	肥厚性皮膚骨膜症				
166	弾性線維性仮性黄色腫				
167	マルファン症候群				
168	エーラス・ダンロス症候群				
169	メンケス病				
170	オクシピタル・ホーン症候群				
171	ウィルソン病				
172	低ホスファターゼ症				
173	VATER症候群				
174	那須・ハコラ病				
175	ウィーバー症候群				
176	コフィン・ローリー症候群				
177	ジュペール症候群関連疾患				
178	モワット・ウィルソン症候群				
179	ウイリアムズ症候群				
180	ATR-X症候群				
181	クルーゾン症候群				
182	アペール症候群				
183	ファイファー症候群				
184	アントレー・ビクスター症候群				
185	コフィン・シリス症候群				
186	ロスムンド・トムソン症候群				
187	歌舞伎症候群				
188	多脾症候群				
189	無脾症候群				
190	鰓耳腎症候群				
191	ウェルナー症候群				
192	コケイン症候群				
193	プラダード・ウイリ症候群				
194	ソトス症候群				
195	ヌーナン症候群				
196	ヤング・シンプソン症候群				
197	1p36欠失症候群				
198	4p欠失症候群				
199	5p欠失症候群				
200	第14番染色体父親性ダイソミー症候群				
201	アンジェルマン症候群				
202	スマス・マギニス症候群				
203	22q11.2欠失症候群				
204	エマヌエル症候群				
205	脆弱X症候群関連疾患				
206	脆弱X症候群				
207	総動脈幹遺残症				
208	修正大血管転位症				
209	完全大血管転位症	1		1	
210	単心室症				
211	左心低形成症候群				
212	三尖弁閉鎖症				
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症				

告示番号	指定難病名	那須烏山市	那珂川町	計	備考
214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症				
215	ファロー四徴症				
216	両大血管右室起始症				
217	エプスタイン病				
218	アルポート症候群				
219	ギャロウェイ・モワト症候群				
220	急速進行性糸球体腎炎	2		2	
221	抗糸球体基底膜腎炎				
222	一次性ネフローゼ症候群		2	2	
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎				
224	紫斑病性腎炎				
225	先天性腎性尿崩症				
226	間質性膀胱炎(ハンナ型)				
227	オスラー病	1		1	
228	閉塞性細気管支炎				
229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)				
230	肺胞低換気症候群	1		1	
231	α 1-アンチトリプシン欠乏症				
232	カーニー複合				
233	ウォルフラム症候群				
234	ペルオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)				
235	副甲状腺機能低下症				
236	偽性副甲状腺機能低下症				
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症				
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症				
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症				
240	フェニルケトン尿症				
241	高チロシン血症1型				
242	高チロシン血症2型				
243	高チロシン血症3型				
244	メープルシロップ尿症				
245	プロピオン酸血症				
246	メチルマロン酸血症				
247	イソ吉草酸血症				
248	グルコーストランスポーター1欠損症				
249	グルタル酸血症1型				
250	グルタル酸血症2型				
251	尿素サイクル異常症				
252	リジン尿性蛋白不耐症				
253	先天性葉酸吸収不全				
254	ポルフィリン症				
255	複合カルボキシラーゼ欠損症				
256	筋型糖原病				
257	肝型糖原病				
258	ガラクトースー1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症				
259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症				
260	シトステロール血症				
261	タンジール病				
262	原発性高カリモクロン血症	1		1	
263	脳膿瘍				
264	無 β リポタンパク血症				
265	脂肪萎縮症				
266	家族性地中海熱	1		1	
267	高IgD症候群				
268	中條・西村症候群				
269	化膿性無菌性関節炎・壞疽性膿皮症・アクネ症候群				
270	慢性再発性多発性骨髓炎				
271	強直性脊椎炎				
272	進行性骨化性線維異形成症				
273	肋骨異常を伴う先天性側弯症				
274	骨形成不全症				
275	タナトフォリック骨異形成症				
276	軟骨無形成症				
277	リンパ管腫症/ゴーハム病				
278	巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)				
279	巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性病変)				
280	巨大動脈奇形(頸部顔面又は四肢病変)				
281	クリッペル・トレノナー・ウェーバー症候群				
282	先天性赤血球形成異常性貧血				
283	後天性赤芽球癆				

告示番号	指定難病名	那須烏山市	那珂川町	計	備考
284	ダイアモンド・ブラックファン貧血				
285	ファンコニ貧血				
286	遺伝性鉄芽球性貧血				
287	エプスタイン症候群				
288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症				
289	クロンカイト・カナダ症候群				
290	非特異性多発性小腸潰瘍症				
291	ヒルシュスブルング病(全結腸型又は小腸型)				
292	総排泄腔外反症				
293	総排泄腔遺残				
294	先天性横隔膜ヘルニア				
295	乳幼児肝巨大血管腫				
296	胆道閉鎖症	1		1	
297	アラジール症候群				
298	遺伝性睥炎				
299	囊胞性線維症				
300	IgG4関連疾患				
301	黄斑ジストロフィー				
302	レーベル遺伝性視神経症				
303	アッシャー症候群				
304	若年発症型両側性感音難聴				
305	遅発性内リンパ水腫				
306	好酸球性副鼻腔炎	8	3	11	
307	カナバシ病				
308	進行性白質脳症				
309	進行性ミオクロースてんかん				
310	先天異常症候群				
311	先天性三尖弁狭窄症				
312	先天性僧帽弁狭窄症				
313	先天性肺静脈狭窄症				
314	左肺動脈右肺動脈起始症				
315	ネイルバテラ症候群(爪膝蓋骨症候群)／LMX1B関連腎症				
316	カルニチン回路異常症				
317	三頭酵素欠損症				
318	シトリン欠損症				
319	セピアブテリン還元酵素(SR)欠損症				
320	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール(GPI)欠損症				
321	非ケトーシス型高グリシン血症				
322	β -ケトチオラーゼ欠損症				
323	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症				
324	メチルグルタコン酸尿症				
325	遺伝性自己炎症疾患				
326	大理石骨病				
327	特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるものに限る。)				
328	前眼部形成異常				
329	無虹彩症				
330	先天性気管狭窄症／先天性声門下狭窄症				
331	特発性多中心性キヤッスルマン病	1		1	
332	膠様滴状角膜ジストロフィー				
333	ハッチンソン・ギルフォード症候群				
合 計		220	159	379	

※複数疾病者あり

(イ) 受給件数の推移

(単位:件)

年度 市町別	R2末	R3末	R4末	R5末	R6末	備 考
那須烏山市	200	195	198	209	217	
那珂川町	142	143	156	162	153	
合 計	342	338	354	371	370	

イ 一般特定疾患治療研究事業
受給者なし

ウ 小児慢性特定医療費支給認定

(ア) 受給件数(R7.3.31現在)

(単位:件)

コード	疾 患 群	那須烏山市	那珂川町	計	備 考
01	悪 性 新 生 物	3	2	5	
02	慢 性 腎 疾 患	3		3	
03	慢 性 呼 吸 器 疾 患	2		2	
04	慢 性 心 疾 患	2		2	
05	内 分 泌 疾 患				
06	膠 原 病	1		1	
07	糖 尿 病	1		1	
08	先 天 性 代 謝 异 常	1	1	2	
09	血 液 疾 患	2		2	
10	免 疫 疾 患				
11	神 経 ・ 筋 疾 患	2	1	3	
12	慢 性 消 化 器 疾 患	3	1	4	
13	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	1		1	
14	皮 膚 疾 患	1		1	
15	骨 系 统 疾 患				
16	脈 管 系 疾 患				
合 計		22	5	27	

(イ) 受給件数の推移

(単位:件)

年度 市町別	R2末	R3末	R4末	R5末	R6末	備 考
那須烏山市	25	28	23	23	22	
那珂川町	10	11	8	5	5	
合 計	35	39	31	28	27	

エ 難病患者地域支援対策推進事業及び小児慢性特定疾病児童等総合支援事業

(ア) 在宅療養支援計画策定・評価事業

a 支援対象者受理会議

(単位:件)

回	開催年月日	事例数	検討内容内訳(重複あり)				
			訪問	面接電話	相談会患者・家族会	今回のみ	その他
1	R6.4.23	1		1			
2	R6.5.28	1	1	1			
3	R6.7.9	1		1			
4	R6.11.5	1	1	1			
5	R6.12.3	2	1	2			
6	R7.1.28	1		2			
7	R7.2.19	2		1		1	
8	R7.3.11	2				2	
合 計		11	3	9		3	

※指定難病・小児慢性特定疾病併せて計上

b 事例検討会

回	開催年月日	内 容	参 加 者	
			人 数	内 訳
1	R6.10.23	難病支援対象者の支援方針の検討(中間見直し検討会)	4名	所内職員・ 市町・医療機関・ 福祉関係 等
2	R7.3.5	難病支援対象者の支援方針の検討(年度末見直し検討会)	4名	
3	R7.3.5	小慢支援対象者の支援方針の検討(年度末見直し検討会)	4名	
4	R7.3.18	筋ジストロフィー患者の在宅支援に関するカンファレンス	9名	
合 計			21名	

※指定難病・小児慢性特定疾病併せて計上

(イ) 個別相談事業

a 保健師による訪問指導

(a) 指定難病

(単位:人)

疾患名	区分	受給者数	訪問実人数	訪問延べ人数
多発性硬化症		9		
筋萎縮性側索硬化症		6	5	16
進行性核上性麻痺		2		
筋ジストロフィー		7	4	11
脊髄小脳変性症		6	1	2
パーキンソン病		43		
ハンチントン病		1		
多系統萎縮症		5	1	1
脊髄性筋萎縮症				
球脊髄性筋萎縮症		1	1	1
慢性炎症性脱髓性多発神経炎		1		
その他必要と認める疾患			2	8
合計		81	14	39

(b) 小児慢性特定疾病

(単位:人)

区分 疾患群	受給者数	訪問実人数	訪問延べ人数
悪性新生物	5		
慢性腎疾患	3		
慢性呼吸器疾患	2		
慢性心疾患	2		
膠原病	1		
糖尿病	1		
先天性代謝異常	2		
血液疾患	2		
神経・筋疾患	3		
慢性消化器疾患	4		
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	1	1	10
皮膚疾患	1		
合計	27	1	10

b 電話・面接相談

(単位:回)

状況	面接	電話	計
相談延べ回数	117	169	286

※指定難病・小児慢性特定疾病併せて計上

c 更新時療養生活相談

回	開催年月日	対象疾患	参加人数 (実人数)	場所
1	R7.1.6～3.31	小児慢性特定疾病全疾患	27名	烏山健康福祉センター

才 在宅難病患者・家族支援事業

(単位:件)

区分 事業	指定難病	小児慢性特定疾病	計	備考
一時入院支援事業	4	1	5	
介助人派遣事業	2		2	
小児慢性訪問看護事業		1	1	
計	6	2	8	

(3) 肝炎対策の推進

肝炎治療に対する医療給付等の支援を行った。

ア 肝炎治療医療給付

(ア) 納付状況

(単位:件)

区分 市町別	インターフェロン治療			インターフェロンフリー治療		核酸アナログ製剤治療		計
	新規	延長	2回目	新規	再治療	新規	更新	
那須烏山市				4			12	16
那珂川町				2			8	10
合計				6			20	26

IV 沿革

- 昭和19年10月 烏山保健所を烏山町1953番地(川俣病院跡)に開設
- 昭和22年 9月 烏山保健所を烏山町236番地に新築移転
- 昭和25年 2月 烏山保健所運営協議会を設置
- 昭和27年 5月 結核予防指定医療機関担当規程により結核医療を開始
- 昭和28年 8月 地方事務所を廃止し、南那須福祉事務所を設置
- 昭和35年 4月 総務課、保健予防課、環境衛生課の三課制となる
- 昭和36年 5月 結核対策推進成績顕著にて、財結核予防会総裁より感謝状を受ける
- 昭和38年 5月 烏山保健所地区保健委員会連合会が結成される
- 昭和41年 4月 精神障害者登録管理の実施及び精神障害者の通院医療給付を開始
- 昭和48年11月 烏山町中央1-6-92に新庁舎完成。昭和49年3月18日に移転
- 昭和50年 4月 各保健所に保健婦室を設置し、三課一室となる
- 昭和62年 4月 保健婦室が健康指導課になり四課制となる
- 平成 9年 4月 県8福祉事務所と県10保健所の統合再編により烏山健康福祉センターを設置
健康福祉推進担当、福祉部(地域福祉課、生活福祉課)、保健部(保健衛生課)
となる
- 平成15年 4月 組織改編により地域センターは部制が廃止され地域支援課、生活福祉課、保健
衛生課の三課制となる
- 平成18年 4月 福祉関係業務が県北健康福祉センターに移管され総務企画担当、保健衛生課
の一担当一課制となる
- 平成23年 4月 生活衛生・薬事関係業務が県北健康福祉センターに集約



那須烏山市 やまあげ祭り



那珂川町 小砂焼

栃木県烏山健康福祉センター

〒321-0621 那須烏山市中央1-6-92

電話 0287-82-2231

ファックス 0287-84-0041

E-mail:karasuyama-kfc@pref.tochigi.lg.jp